

子育て支援に関するアンケート調査（ニーズ調査）（案）

国提示の調査票とは、国が作成・提示している「調査票のイメージ」と同様または同趣旨の質問であることを示しています。

NO	対象保護者		アンケート内容	回答項目	備考	調査目的
	就学前	小学校				
1	○	○	この調査票に回答いただく方はどなたですか。（1つだけ）	1. 母親 2. 父親 3. 母親と父親 4. 祖父母など他の家族 5. その他	国提示の調査票	量の見込みの推計
2	○	○	現在、お住まいの小学校区をお書きください。（1つだけ）	1. 長元小学校 2. 宝塚第一小学校 3. 小浜小学校 4. 宝塚小学校 5. 長尾小学校 6. 西谷小学校 7. 仁川小学校 8. 西山小学校 9. 売布小学校 10. 長尾南小学校 11. 未成小学校 12. 安倉小学校 13. 中山台小学校 14. 長尾台小学校 15. 逆瀬台小学校 16. 美座小学校 17. 光明小学校 18. 未広小学校 19. 丸橋小学校 20. 高司小学校 21. 安倉北小学校 22. すみれが丘小学校 23. 山手台小学校 24. 不明（住所： 町 丁目）	国提示の調査票	量の見込みの推計
3	○	○	【就学前】あて名のお子さんの生年月月をお書きください。 【小学校】あて名のお子さんは現在、何年生ですか。	【就学前】平成・令和（ ）年（ ）月 【小学校】1. 小学校1年生 2. 小学校2年生 3. 小学校3年生	国提示の調査票	量の見込みの推計
4	○	○	現在お子さんと一緒に暮らしている家族はどなたですか。（すべて）	1. 母親 2. 父親 3. きょうだい 4. 祖母 5. 祖父 6. その他	国提示の調査票	量の見込みの推計
5	○	○	あて名のお子さんの子育て・教育を主にしている方はどなたですか。（1つだけ）	1. 母親と父親が同じ程度 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 祖父母 5. その他	国提示の調査票	量の見込みの推計
6	○	○	お子さんは、朝食を食べていますか。（1つだけ）	1. 週6日以上 2. 週4～5回 3. 週2～3回 4. ほとんど食べない	市独自質問	次期計画に向けた参考
7	○	○	保護者の方の現在の就労状況（自営業者等も含む）をお答えください。 ※「フルタイム」（1週間あたり5日程度・1日あたり8時間程度の就労）については、正社員・臨時・派遣など雇用形態は問いません。	【母親・父親それぞれについて回答】 1. フルタイムで働いている 2. パートタイム・アルバイト等で働いている 3. 以前は働いていたが、現在は働いていない 4. これまで働いたことはない 5. 母親（父親）はいない	国提示の調査票	量の見込みの推計
8	○	○	【7の間で母親が父親が1か2を選択した人】保護者の方は現在、産前産後休業や育児休業、介護休業をとられていますか。（1つだけ）	1. 母親が産前産後休業・育児休業・介護休業中である 2. 父親が育児休業・介護休業中である 3. 母親・父親とも休業中ではない	国提示の調査票	量の見込みの推計
9	○	○	【7の間で母親が父親が2を選択した人】今後2年以内に「フルタイム」で働く予定や希望がありますか。（1つだけ）	【母親・父親それぞれについて回答】 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	国提示の調査票	量の見込みの推計
10	○	○	【7の間で母親が父親が2を選択した人】フルタイムではなく、現在の雇用形態または働いていない理由は何ですか。（1つだけ）	1. 家事・育児が忙しい 2. 家族等の介護 3. 自分の病気・けが 4. 保育所や放課後児童クラブ（学童保育）に入れない 5. 子育てと両立できる仕事がない 6. 自分の知識・能力に合う仕事がない 7. 家族の理解・協力が得られない 8. その他（具体的に： ）	市独自質問	次期計画に向けた参考
11	○	○	【7の間で母親が父親が3か4を選択した人】現在、働いていない（働けない）理由は何ですか。（1つだけ）	1. 家事・育児が忙しい 2. 家族等の介護 3. 自分の病気・けが 4. 保育所や放課後児童クラブ（学童保育）に入れない 5. 子育てと両立できる仕事がない 6. 自分の知識・能力に合う仕事がない 7. 家族の理解・協力が得られない 8. その他（具体的に： ）	市独自質問	次期計画に向けた参考
12	○	○	【7の間で母親が父親が3か4を選択した人】今後、働きたいと思えますか。（1つだけ）	【母親・父親それぞれについて回答】 1. すぐに、または1年以内に働きたい 2. 2～3年たったら働きたい 3. 4～5年たったら働きたい 4. 子育てや家事などに専念したい 5. 働きたいが、働くことができない 【1～3を選んだ人】 1. フルタイム 2. パート・アルバイト等（週 日、1日あたり 時間）	国提示の調査票	量の見込みの推計
13	○	○	仕事と子育ての両立についておたずねします。仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか。（2つまで）	1. 残業や出張が入ってしまう 2. 子どもや自分が病気・けがをしたときに他に子どもの面倒を見る人がいない 3. 家族や親族の理解・協力が得られない 4. 職場の理解が得られない 5. 子どもの面倒を見てくれる保育所、放課後児童クラブ（学童保育）に入所することができない 6. 子どもと接する時間が少ない 7. 自分の自由時間が少ない 8. その他（具体的に： ） 9. 特に大変だと感じることはない	市独自質問	行動計画の成果指標
14	○	○	1週間の中で、保護者や代わりの方がお子さんのお世話を全くできない日について、平日、土曜日、日曜日・祝日ごとにお答えください。 ※よくあるケースについてお答えください。	平 日：週に〔 〕日くらい〔 〕時〔 〕分頃から〔 〕時〔 〕分頃まで 土曜日：1. ほぼ毎週 2. 月に1～2回〔 〕時〔 〕分頃から〔 〕時〔 〕分頃まで 日・祝：1. ほぼ毎週 2. 月に1～2回〔 〕時〔 〕分頃から〔 〕時〔 〕分頃まで	国提示の調査票	量の見込みの推計
15	○	○	あて名のお子さんの平日の保育所、幼稚園などの利用状況についてお答えください。（すべて） 【選択肢の教育・保育サービスの概要説明を別途記載】	1. 認可保育所 2. 小規模保育事業所 3. 認定こども園 4. 市指定保育所 5. 事業所内保育施設 6. 家庭的保育 7. 幼稚園 8. 幼稚園の預かり保育 9. ファミリーサポートセンター 10. 居宅訪問型保育 11. その他の認可外の保育施設（具体的に： ） 12. 発達に支援が必要な子どものための通所施設 13. 何も利用していない ※サービスの区分がわからない場合は施設の名称をご記入ください（ ） 【利用している日・時間】 週に〔 〕日くらい〔 〕時〔 〕分頃から〔 〕時〔 〕分頃まで	国提示の調査票	量の見込みの推計
16	○	○	あて名のお子さんの教育・保育サービスなどの利用希望についてお答えください。 ※現在の利用状況や就労の状況、実際にサービスが利用可能な時間帯などに関係なく、利用したいと思われる内容をお答えください。なお、各サービスの利用には決められた利用料の負担が必要となります。 【3歳未満と3歳から小学校入学までそれぞれについて回答】	【利用したいサービス】（すべて選んで○） 1. 認可保育所 2. 小規模保育事業所 3. 認定こども園 4. 市指定保育所 5. 事業所内保育施設 6. 家庭的保育 7. 幼稚園 8. 幼稚園の預かり保育 9. ファミリーサポートセンター 10. 居宅訪問型保育 11. その他の認可外保育施設（具体的に： ） 12. 発達に支援が必要な子どものための通所施設 13. 何も利用しない 【利用したい場所】 1. 居住地と同じ小学校区 2. 居住地とは違う小学校区（具体的に： 小学校区） 3. 宝塚市外 【利用したい日・時間】 平 日：週に〔 〕日くらい〔 〕時〔 〕分頃から〔 〕時〔 〕分頃まで 土曜日：1. ほぼ毎週 2. 月に1～2回〔 〕時〔 〕分頃から〔 〕時〔 〕分頃まで 日・祝：1. ほぼ毎週 2. 月に1～2回〔 〕時〔 〕分頃から〔 〕時〔 〕分頃まで	国提示の調査票	量の見込みの推計
17	○	○	【16の間で7か8を選択した人】夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に教育・保育サービスの利用を希望されますか。 ※サービスの利用には決められた利用料の負担が必要となります。	1. ほぼ毎日利用したい 2. 週に数日利用したい 3. 利用希望はない 【1か2を選択した人】 希望時間：〔 〕時〔 〕分頃から〔 〕時〔 〕分頃まで	国提示の調査票	量の見込みの推計
18	○	○	【16の間で7か8を選択した人】特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（どちらか）	1. はい 2. いいえ	国提示の調査票	量の見込みの推計
19	○	○	【16の間で何らかのサービスを選択した人】教育・保育サービスなどを選ぶときに何を最も重視しますか。（主なものを1つ）	1. 家に近い 2. 職場に近い 3. 利用時間が希望に合っている 4. 料金が安い 5. 公的な機関の施設である、または公的な機関の認可を受けている 6. 施設的环境がよい 7. 保育・教育方針が合っている 8. 評判・雰囲気よい 9. 安全性が高い 10. 給食がある 11. 送迎バスがある 12. その他（具体的に： ）	市独自質問	次期計画に向けた参考
20	○	○	【16の間で何らかのサービスを選択した人】教育・保育サービスなどを利用したい理由は何ですか。（主なものを2つまで）	1. 現在、仕事をしている 2. もっと仕事をする日数や時間を増やしたい 3. 仕事に就く予定がある、または求職活動をしている 4. 就労したいと考えている 5. 家族などの世話や介護をしなければならぬ 6. 妊娠中や出産直後のため 7. 病気にかかっている、または障害がある 8. 学校に通っている、または学校に行きたい 9. 育児に対する不安や負担を感じるため 10. 子どもの教育や発達のため 11. その他（具体的に： ）	国提示の調査票	次期計画に向けた参考
21	○	○	【現在、育児休業中の人】お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（どちらか）	【母親・父親それぞれについて回答】 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい	国提示の調査票	量の見込みの推計
22	○	○	あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけ、利用したい日数や時間についてもお書きください。	1. 自宅 2. 祖父母などの親族や近所の人、友人・知人などの家 3. 学習塾や習い事 4. 児童館（子ども館、出前児童館を含む） 5. 地域児童育成会 ⇒週あたり〔 〕日、〔 〕時まで 6. 民間放課後児童クラブ ⇒週あたり〔 〕日、〔 〕時まで 7. 放課後子ども教室 ⇒週あたり〔 〕日 8. ファミリーサポートセンター ⇒週あたり〔 〕日 9. 発達に支援が必要な子どものための通所施設 ⇒週あたり〔 〕日 10. その他（具体的に： ）	国提示の調査票	量の見込みの推計
23	○	○	小学4年生以降の放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。（すべて）	1. 自宅 2. 祖父母などの親族や近所の人、友人・知人などの家 3. 学校のクラブ活動 4. 学習塾や習い事 5. 児童館（子ども館、出前児童館を含む） 6. 地域児童育成会 ⇒小学〔 〕年生の〔1学期・夏休み・2学期・冬休み・学年末〕まで 7. 民間放課後児童クラブ ⇒小学〔 〕年生の〔1学期・夏休み・2学期・冬休み・学年末〕まで 8. 放課後子ども教室 9. ファミリーサポートセンター 10. 発達に支援が必要な子どものための通所施設 11. その他（具体的に： ）	国提示の調査票	量の見込みの推計
24	○	○	この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならないことがありましたか。（どちらか）	1. そういうことがあった 2. そういうことはなかった	国提示の調査票	量の見込みの推計
25	○	○	【24の間で1を選んだ人】そのときにどのように対処しましたか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけ、この1年間の合計日数をお書きください。（すべて）	【それぞれの日数も回答】 1. 母親が仕事を休んだ 2. 父親が仕事を休んだ 3. 祖父母などの親族や近所の人、友人・知人などにみてもらった 4. 病児・病後児保育を実施している施設を利用した 5. ベビーシッターなどの保育サービスを利用した 6. 子ども連れて仕事をした 7. 子どもだけで留守番させた 8. 就労していない母親や父親が自宅のみ 9. その他（具体的に： ）	国提示の調査票	量の見込みの推計
26	○	○	【25の間で1か2を選んだ人】そのときに「できれば病気の子どものための施設を利用したい」と思いましたか。思った方はその日数をお答えください。	1. 病気の子どものための施設を利用したいと思った ⇒年に〔 〕日 2. 病気の回復期の子どものための施設を利用したいと思った ⇒年に〔 〕日 3. そのようなことは思わなかった	国提示の調査票	量の見込みの推計
27	○	○	この1年間に、仕事の都合や通院、冠婚葬祭、会合出席等の用事、リフレッシュ目的のために、あて名のお子さんについて不定期に利用したサービスがありますか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけ、この1年間の合計日数をお書きください。（すべて）	【それぞれの日数も回答】 1. 保育所などの一時預かり 2. 幼稚園の預かり保育 3. ファミリーサポートセンター 4. ベビーシッターなどの保育サービス 5. その他（具体的に： ） 6. 利用したサービスはない	国提示の調査票	量の見込みの推計
28	○	○	あて名のお子さんについて、ふだん利用している教育・保育サービスのほかに、前の問にあげるような有料サービス（実費負担のものも含みます）を利用したいと思えますか。利用したいと思う方は主な目的ごとに年間何日くらい利用したいか日数をお書きください。	1. サービスを利用したい ・私用・リフレッシュ目的等 年に〔 〕日 ・冠婚葬祭、学校行事、通院等 年に〔 〕日 ・仕事の都合 年に〔 〕日 2. 利用希望はない	国提示の調査票	量の見込みの推計

NO	対象保護者		アンケート内容	回答項目	備考	調査目的
	就学前	小学校				
29	○	○	この1年間に、緊急の用事(冠婚葬祭や保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを「泊りがけ」で家族の人(施設)にみてもらわなければならないことがありましたか。(すべて)	1. そういうことがあった 2. そういうことはなかった	国提示の調査票	量の見込みの推計
30	○	○	【29の間で1を選んだ人】 そのときにどのように対処しましたか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけ、この1年間の合計日数をお書きください。(すべて)	【それぞれ日数も回答】 1. 祖父母などの親族や近所の人、友人・知人などにみてもらった 2. 保育サービス(子育て家庭ショートステイ事業を実施している施設、その他の保育施設、ベビーシッターなど)を利用した 3. 子どもと一緒に連れていった 4. 子どもだけで留守番させた 5. その他(具体的に:)	国提示の調査票	量の見込みの推計
31	○	○	子育ては、楽しいですか。(どちらか)	1. はい 2. いいえ	市独自質問	行動計画の基本理念に関する指標
32	○	○	子育てに負担を感じることがありますか。(1つだけ)	1. とても負担 2. ときどき負担 3. あまり負担は感じない 4. 負担を感じることはない	市独自質問	行動計画の成果指標
33	○	○	子育てに関して、不安や負担を感じることはどのようなことですか。(すべて)	1. 食事や栄養に関して悩んだり、気にしたりしている 2. 子どもの教育に関して悩んだり、気にしたりしている 3. 子どもの友人関係について悩んだり、気にしたりしている 4. 子どもの病気や健康状態に関して悩んだり、気にしたりしている 5. 子どもの発育や発達に関して悩んだり、気にしたりしている 6. 子どもの不登校などの問題を気にしている 7. 子どもとの時間を十分に取れない 8. 自分の自由な時間がもてない 9. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場の人などまわりの見る目が気になる 10. 社会からひとりで置き去りにされているような気がする 11. 子どもとの接し方に自信がもてない 12. 地域の子育て支援サービスの内容、利用、申し込み方法がわからない 13. 子育てについて身近に相談する相手がいない 14. 配偶者や家族の協力が得られない 15. 子育てのストレス等から、子どもに手をあげたり、叱り過ぎたり、世話をしなかつたりしてしまう 16. 子育てをするには住居が狭すぎる 17. 養育費・教育費等の子育てに費用がかかりすぎ、経済的に負担である 18. 自分の仕事との両立が難しい 19. 子育てによる身体的な疲れが大きい 20. 子育てをしていてよかったと思うことは特にな 21. その他(具体的に:)	市独自質問	行動計画の成果指標
34	○	○	宝塚市では、親子で集える場、保護者どうしの交流や学習活動、子育てに関する情報提供などを行う場が開設されています。あなたは利用(参加)したことがありますか。また、今後についてはどのようにお考えですか。施設・事業ごとに利用経験の有無と回数、今後の利用希望についてお答えください。 【①この1年間の利用経験について1つ選択】 1. 利用したことがある ⇒年に〔 〕回 2. 利用したことはない 【②今後の利用について1つ選択】 1. 利用したい ⇒月に〔 〕日くらい 2. 利用したいとは思わない	①子ども家庭支援センター(きらきらひろば) ②子育てひろば(児童館、子ども館など) ③保育所の園庭開放など子育て支援事業 ④幼稚園の園庭開放など子育て支援事業 ⑤地域の子育てサロン ⑥その他(具体的に:)	国提示の調査票	量の見込みの推計
35	○	○	あなたは、同じくらの子どもを持つ親どうしのつきあい、育児グループ等の子育て支援仲間がいますか。(すべて)	1. 子育てサークルに入っている 2. 一緒に子どもを遊ばせたり、助けあったりする子育て仲間がいる 3. 子育てのことを相談したり、話したりする友人がいる 4. SNS等のインターネット上で相談したり、話したりする友人がいる 5. 同年齢の子どもの親とのつきあいはあまりない	市独自質問	次期計画に向けた参考
36	○	○	子育てに関してあなたはどのようにお考えですか。(すべて)	1. 子どもは3歳になるまで家庭で育てる方がよい 2. 幼児期から教育を受けさせた方がよい 3. 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい 4. 子育てが忙しい時期にも、親は自分の趣味やつきあいの時間を持った方がよい 5. 子育ては親やその家族のみでなく、地域全体で行っていく方がよい 6. 子どもの成長は、親に責任があると思う 7. 親が自分のやりたい仕事や趣味などの自己実現を行うために、子どもを預けることがあってもよい 8. 子育て中の生活は、子どものペースに合わせる方がよい 9. 子育てに苦労はつきもの、その中で親も子も育つと思う 10. 親が何らかの事情で子どもを保育できない場合は一時的に保育所に預けることがあってもよい 11. 保育所や幼稚園に子どもを通わせることは可能な限り避け、自分の手で育てる方がよい 12. 子育ては保育所や幼稚園などに任せるともよいと思う	市独自質問	次期計画に向けた参考
37	○	○	宝塚市は子育てがしやすいまちだと思いますか。(1つだけ)	1. とても子育てがしやすい 2. どちらかという子育てがしやすい 3. あまり子育てがしやすくない 4. 子育てがしやすくない 5. わからない	国提示の調査票	行動計画の成果指標
38	○	○	宝塚市の子育て環境について、日頃どのように感じていますか。(①~⑩のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んで○) 【①~⑩それぞれ、1~4のいずれかを選択】 1. そう思う 2. どちらともいえない 3. そう思わない 4. わからない	①同世代の子どもの近所に多い ②子育てに関する情報が豊富 ③子育てに関する相談がしやすい ④子ども会、子育てサロンなどの活動が盛ん ⑤保育サービスが充実している ⑥教育環境が充実している ⑦気軽に利用できる遊び場が整っている ⑧公共施設や道路が子育てに配慮されている ⑨子どもに対する犯罪や事故が少ない ⑩地域で子育てを温かく見守る雰囲気がある	市独自質問	行動計画の成果指標
39	○	○	次のサービスについて知っていたり、これまでに利用(参加)したりしたことはありますか。また、利用(参加)したことがある方は、満足度もお選びください。(1)~(28)のサービスのすべてについて、あてはまるものを選んで○をつけてください。 【①利用(参加)経験について、それぞれ1つ選択】 1. 利用(参加)したことがある 2. 知っているが、利用(参加)したことはない 3. 知らない 【②満足度について、それぞれ1つ選択】※利用(参加)した人 1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満	■就学前の保護者 【母子の健康確保】 (1)乳幼児健診(4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児健診) (2)新生児・赤ちゃん訪問 (3)産後ヘルパー派遣事業 (4)産前・産後サポート事業(助産師等のミニ講座や相談等) (5)産後ケア事業 (6)不育症治療支援事業 【親育ち】 (7)子ども家庭支援センターの子育て講座 (8)児童館・子ども館の子育て講座 (9)親子でグループ育成支援 【一時預かり】 (10)保育所の一時保育 (11)病児・病後児保育 (12)ファミリーサポートセンター事業 (13)子育て家庭ショートステイ事業 【相談事業】 (14)妊産婦・乳幼児の電話相談(健康センター) (15)子ども総合相談(子ども総合相談課) (16)子ども家庭相談(家庭児童相談課) (17)保育所での相談 (18)幼稚園での相談 (19)子ども発達総合相談(子ども発達支援センター) (20)教育相談(教育支援課) (21)24時間対応電話相談(御殿山ひかりの家) (22)女性のための相談(男女共同参画センター) (23)子どもの権利サポート委員会(子どもの悩み相談) (24)DV相談(たからづかDV相談室) (25)就学前子育て相談(子ども家庭支援センター) (26)ひとり親および寡婦相談 【情報提供】 (27)子育て情報誌「たからぼこ」 (28)広報たからづか(お知らせ版など) (29)メールマガジン「たからっ子メール」 (30)メールマガジン「きらきら子育てLINE」 (31)子育て応援サイト「ママフレ」 ■小学校1~3年生の保護者 【親育ち】 (1)子ども家庭支援センターの子育て講座 (2)児童館・子ども館の子育て講座 【一時預かり】 (3)病児・病後児保育 (4)ファミリーサポートセンター事業 (5)子育て家庭ショートステイ事業 【相談事業】 (6)子ども総合相談(子ども総合相談課) (7)子ども家庭相談(家庭児童相談課) (8)教育相談(教育支援課) (9)青少年非行防止相談(青少年センター) (10)24時間対応電話相談(御殿山ひかりの家) (11)女性のための相談(男女共同参画センター) (12)子どもの権利サポート委員会(子どもの悩み相談) (13)DV相談(たからづかDV相談室) (14)ひとり親および寡婦相談 【情報提供】 (15)子育て情報誌「たからぼこ」 (16)広報たからづか(お知らせ版など) (17)メールマガジン「たからっ子メール」 (18)子育て応援サイト「ママフレ」	国提示の調査票	次期計画に向けた参考

NO	対象保護者		アンケート内容	回答項目	備考	調査目的
	就学前	小学校				
40	○	○	子育て支援において、さらなる充実が必要と思われるものすべてに○をつけてください。 項目別にAからEに分けていますが、どの項目から選んでいただいても結構です。	<p>【A すべての子どもと家庭への子育て支援サービス・家庭や地域の子育て力・教育力の向上】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てや教育に関するわかりやすい情報提供 2. 子育てや教育の悩みを気軽に相談できる体制の充実（窓口、電話相談など） 3. 親子が安心して集える場やイベントなどの機会の充実 4. 保護者どうしの交流や仲間づくりのための機会の充実 5. 子育てについて学べる教室や講座の充実 6. 子育てサークル活動への支援 7. 妊産婦や乳幼児の健康診査・保健指導など母子保健の充実 8. 夜間・休日などに安心して医療機関を利用できる体制の充実 9. 保護者の就労状況にかかわらず誰でも利用できる保育サービスの充実 10. 保育所や幼稚園、認定こども園に通っていない乳幼児向けの施策の充実 11. 地域の人やボランティア等による子育て支援のネットワークづくり 12. 発達発達面で気になる子ども、障がいのある子どものための施策の充実 13. ひとり親家庭など、さまざまな家庭の状況に応じた支援の充実 14. 児童虐待の防止に向けた施策の推進 15. 子育て家庭に対する経済的支援や優遇制度の充実 <p>【B 子育てと仕事の両立支援】</p> <ol style="list-style-type: none"> 16. 労働時間の短縮や休暇・休業の取得促進など、職場環境の改善に向けた企業・事業主への働きかけ 17. 出産・育児に伴って離職した人などの就労に向けた支援 18. 仕事と子育ての両立に向けた市民や企業・事業主の意識啓発 19. 子育てと仕事の両立を支える保育サービス（保育所、認定こども園など）や放課後児童対策（放課後児童クラブなど）の充実 <p>【C 教育環境の整備】</p> <ol style="list-style-type: none"> 20. 幼稚園など幼児期における教育の充実 21. 「生きる力」を育む学校教育の推進（学力の定着、心身ともに健やかな子どもの育成） 22. いじめや不登校、問題行動への適切な対応 23. 子どもの非行防止、早期立ち直りのための施策の充実 <p>【D 安全・安心の子育て環境】</p> <ol style="list-style-type: none"> 24. 子育てしやすい住宅の整備促進 25. おむつ替えや授乳のためのスペースづくり、歩道や施設の段差解消など子育てのバリアフリー化 26. 安心して利用できる子どもの遊び場の整備・充実 27. 子どもを犯罪や交通事故から守る取り組みの充実 <p>【E 子どもの社会参加の促進】</p> <ol style="list-style-type: none"> 28. 地域における子どもの居場所づくり（中高生も含む） 29. 子どもたちがさまざまな体験を行える機会の充実 30. 子ども議会など、まちづくりへ子どもが参加する機会の充実 31. ひきこもりやニート状態（学校に行かず働いていない）にある若者への支援 	市独自質問	次期計画に向けた参考

質問数 40 26